



韓国・銅雀区と姉妹都市協定を締結

11月14日(火) 田原市で「田原市・銅雀区^{トシヤクク}姉妹都市協定調印式」を行いました。銅雀区からは区庁長、区議長など16名の代表団が出席しました。

今回の協定締結は、約20年にわたって行われてきた民間交流と、平成16年に市内団体から陳情を受けたことをきっかけに、さらなる交流の発展を目指して行われたものです。

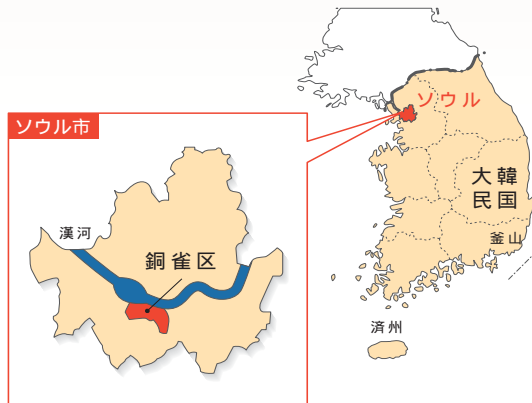


銅雀区・金^{キム}区庁長あいさつ

協定締結に至るまでには長い時間を要しましたが、やっと実現することができました。これをきっかけに、両都市、また日韓両国が協力し、お互いに時代の価値を見いだしていけたらと思います。(抜粋)



銅雀区のプロフィール



銅雀区の町並み

銅雀区は、人口約41万人、面積16.35km²の区で、ソウル市内を東西に流れる漢河^{かんこう}の南、市の中心となるソウル駅・南大門から地下鉄で約30分のところに位置します。区内のほとんどを住宅用地が占めていることから、福祉サービスの充実や教育分野の向上に力を入れています。



国立顕忠院

区内には、43万坪を誇る国立顕忠院(国立墓地)や、名門校の崇実^{スンシル}大学校・中央大学校など、ソウルの重要施設もあります。

これまでの経緯

1985年 [昭和60年]

田原日韓親善協会と韓日親善銅雀区協会が姉妹結縁を締結、相互訪問を開始

2001年 [平成13年]

田原市(当時は田原町)で、田原市・銅雀区・長野県宮田村の少年サッカーチームが交流試合

2003年 [平成15年]

田原市の合併・市制施行祝賀会に韓日親善銅雀区協会の代表が出席

2004年 [平成16年]

市内5団体(田原日韓親善協会・田原市文化協会・田原市体育協会・たはら国際交流協会・田原市商工会)が連名で、銅雀区との友好都市提携を求める陳情書を田原市と田原市議会に提出

2005年 [平成17年]

- 1月 銅雀区代表団が田原市訪問
- 2月 田原市代表団が銅雀区を訪問し、5月に友好都市提携の調印を行うことで合意
- 5月 銅雀区から調印延期の申し出を受け(日韓両国の外交関係に配慮したため)
- 10月 「日韓共同未来プロジェクト」田原市・銅雀区サッカー交流を開催

2006年 [平成18年]

- 1月 銅雀区担当者が提携に向けた協議のため田原市を訪問、姉妹都市として協定を締結することに合意

田原市の国際化推進

田原市には銅雀区を含め、海外に4つの姉妹・友好都市(アメリカジョージタウン市・プリンス頓市およびギブソン郡、中国昆山市)があります。これらの交流都市と在住外国人との共生を柱に、国際化を推進していきます。

お問い合わせやご意見などは
企画課交流係まで

23-3507 FAX 23-0180

✉ kikaku@city.tahara.aichi.jp